

プログラム様式

森・山

プログラム名	森の妖精を作ろう(ばさまちゃん)	
対象年齢	4歳児・5歳児	
メッセージ	秋の自然物の色の違いに気づこう	
ねらい	<ul style="list-style-type: none"> いろいろな葉っぱや木の実の色や形に触れて、興味を持つ。 自然物の感触を友だちと一緒に共感する。 	
参加者のめやす	幼児 30人	支援者 1人
実施時間	30分	
フィールド		
実施可能時期		
自然を感じるためのヒント		
時間	活動	配慮・アドバイス・アレンジ
0:00	<ul style="list-style-type: none"> いろいろな葉っぱや木の実を集めてくる 	<ul style="list-style-type: none"> 探し場所は、保育者が見える範囲で探せるように伝える。(目印の保育者立つ)
0:05	<ul style="list-style-type: none"> どんな色や形があるか出し合う →色を認識できるようにする 	<ul style="list-style-type: none"> 保育者が見つけた物を例に出し、子どもの声を引き出す。(白い画用紙の台紙に葉っぱなどを置き、見やすいように)
0:10	<ul style="list-style-type: none"> ばさまちゃん・・・森の妖精。さくらばさまこども園の近く「桜生史跡公園」に住んでいる。 ペアの友だちと「緑の物」を見つける →妖精の胴体の部分に見つけてきた物をテープでつける ペアの友だちと「茶色の物」を見つける →妖精のスカートの部分に見つけてきた物をテープでつける 	<ul style="list-style-type: none"> 妖精になる保護者は、ビニール袋の服を着て、立ってもらう。 貼りにくい場合は、様子を見て手伝う。 服の白い所がなくなるように、貼っていくことを楽しめるように働きかけていく。 だんだんいっぱいになってきたことなどを知らせ、意欲的に、自然物を集められるように、子どもの発見や興味に共感する。

年中



時間	活動	配慮・アドバイス・アレンジ
0:30	<ul style="list-style-type: none"> ペアの友だちと「黄色の物」を見つける →妖精の腕の部分に見つけてきた物をテープでつける 「ばさまちゃん」と歌を歌う 「どんぐりころころ♪」 	<ul style="list-style-type: none"> 「ばさまちゃん」の服ができたことをみんなで喜べるようにする。 保育者が笑顔で明るく歌い、今日の活動が「楽しかった!」という思いで終わるようにする。
	<p>ばさまちゃんが来てくれたよ!けど、真っ白けやね。服を着せてあげよう</p>	<p>緑の葉っぱを拾って貼りつけてあげよう!細いのも、大きいのも、背中にも貼ろう</p>
	<p>こんなに大きな葉っぱを見つけたんやねーすごいねー腕にはイチヨウの黄色い葉っぱがいっぱいやー</p>	<p>ばさまちゃんと一緒に歌おう「どんぐりころころ」また、一緒に遊ぼうね</p>
	<p>【園や家庭へ帰ってから】</p> <ul style="list-style-type: none"> ばさまちゃんからクイズや課題の手紙を届けて普段の保育につなげる。 葉っぱでこすりだし遊び。 イチヨウの葉で、花束づくりの遊び。 お店屋さんごっこで衣装づくり。 今回使ったばさまちゃんの衣装の掲示とばさまちゃんからの手紙や遊びのヒントの例示。 	
	<p>家庭で</p> <ul style="list-style-type: none"> 色でより分けて、工作に使えるものを持ってきてもらう。園で衣装を作る。 	
準備物・教材等	<ul style="list-style-type: none"> ビニール袋の服 セロハンテープまたは布テープ 	

